



6年生を中心に！色別応援合戦練習開始！

22日の運動会に向けて、色別の応援合戦の練習が始まりました。どのチームも6年生が一生懸命考えた応援方法をみんなで息を合わせて練習しています。



赤チーム（応援団長 YIさん）



白チーム（応援団長 JHさん）



青チーム（応援団長 MTさん）



黄チーム（応援団長 TFさん）

※ 現在の段階では、5月22日（土）の運動会は、ご案内した内容で実施する予定です。しかし、ご存じのように県内の新型コロナウイルス感染拡大が収まりません。今後、県内の状況をより、やむなく変更する場合があります。その際は、できるだけ早く学校通信等でお知らせします。

交通事故は防ぐことができる?! ～いくつかの事例から～

警察庁の統計によると、1年間を通して、**1年生が交通事故に遭う件数が最も多いのは5月だそう**です。本校でも、昨年度、幸い事故にこそなりませんでしたが、どきっとするような事例が報告されています。防ぐことができる事故は防ぎたいものです。そこで今号から、不定期で交通事故の事例をいくつかを掲載していきます。交通事故を防ぐための参考になれば幸いです。

<事例1 1年生Aさんの場合>

ある小学校での事例です。買い物帰りに、偶然、下校中の1年生の子どもに気がついた保護者は乗せて帰ろうと思い、車を止め窓越しに声をかけました。

その結果、1年生は交通事故に遭い、けがをいたしました。

保護者は、道路の右側を歩く下校中の子どもに気づき、車を左（反対車線）に止め、運転席から声をかけたのです。子どもは後方から来る保護者の車に気づいてはいませんでした。後ろから急に声をかけられた1年生は、保護者の顔を見て大喜びで近づこうとしました。道路への飛び出しです。幸い対向車の運転手が早めに気づいていたので大きなけがには至りませんでした。



事故が起きた原因は、**反対車線側から声をかけた保護者**にあります。保護者の声気付いた子どもが左右の安全を確認せずに飛び出すことは容易に想像できます。また、同様にお迎えなどで校門で待っている子どもは、保護者の方を見ると喜び、周りを見ずに行動することはよくあります。今までの勤務校で、飛び出しそうになった1年生をあわてて止めたことがあります。

本校の場合、階段下の道路沿いで待つことはありませんが、体育館横付近は、保護者の方以外の業者等の来校者の車がよく通ります。奥に給食調理場があるのでトラックもよく通ります。しかし、子どもは学校の敷地内なので、なかなか気をつけようとはしません。学校でも指導はしていますが、ご来校の際はお気を付けください。